

(様式6-3)

研修等 報告書

令和3年 4月 7日

三田市議会議長 森本 政直 様

私は、研修等報告書を下記のとおり提出します。

会 派 名	日本維新の会三田	代表者	印
		議員名	
参加者氏名	小山裕久		
講演会等研修名	国の動きと制度の基礎的解説		
研修事項	・教育予算の基礎 ・子どもの貧困問題の基礎		
日 時	令和3年3月27日(土曜日) 10時から16時30分		
場 所	広島市南区金屋町1-17		
所 見	別紙に記載		
添付資料	・当日の写真 A4判2枚 ・新型コロナウイルス感染症における教育予算編成資料 ・新型コロナウイルス感染症における子どもの貧困資料		

添付書類(講演会内容のパンフレット等)

交付対象議員は会派名、議員名を記入してください。(代表者名、参加者氏名は不要)

令和3年3月27日土曜日

国の動きと制度の基礎的解説講座、教育予算の基礎、子どもの貧困問題の基礎の研修に参加しましたので、以下の所見を述べさせていただきます。

小山裕久

講師の足立泰美先生は大阪大学大学院後期課程を修了され博士（医学）博士（国際公共政策）現在は、甲南大学経済学部教授では社会保障財政、地方財政専門で在職されている。内閣府、総務省、国土交通省の外部有識者会議の委員もされており、今までの経歴、経験から教育予算についてと、子どもの貧困問題の基礎について、国の動きと制度について、解説をいただきました。

主な内容として、まずは教育支出についての国際比較の解説では、我が国の公的財政教育支出の対GDP比は、機関補助と個人補助を合わせても3.8%であり、データの存在するOECD加盟国の中で最下位である。教育支出の公財政と私費の割合を見た場合でも、義務教育中はOECD諸国とほぼ同じ割合であるが、就学前と高等教育では公費負担割合が低く、教育投資の総額は幼稚園から大学まで全て国公立としても、約770万円が必要であり、全て私立の場合その約3倍の教育費が必要となる試算が出ている。国も教育費の負担軽減策を様々な形で実施してはいるが、各国との比較を見れば、我が国の教育予算のそもそもの投資額が極めて少ない事に驚きました。

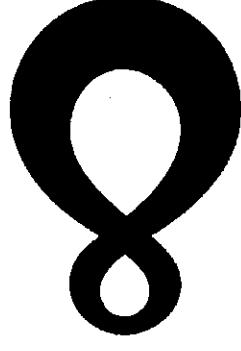
また子どもの貧困対策についても、最近のコロナウイルス感染症のため、人が社会の中で生活するほとんど人々が享受する当たり前の習慣や行為を行う事が出来ない、相対的貧困が増えており、貧困というイメージを変えなければならぬと解説をいただきました。

本年度私は福祉教育常任委員会に属しており、今回の研修をうけ、我が国での教育予算の現状や、諸外国の取り組み、また子どもの貧困問題の現状を知ることができ、これから三田市の子どもの幸せのため政策実現のヒントを多くいただける研修であったと感じております。

以上

2021年3月27日  
地方議員研究会  
(於:博多会場 リファレンス駅東ビル)

見つかる、きみのなかの無限大。



KONAN INFINITY

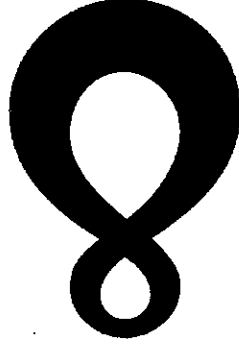
# 新型コロナウイルス感染症における 教育予算編成

---

甲南大学経済学部 足立泰美  
adachi@konan-u.ac.jp

2021年3月27日  
地方議員研究会  
(於:博多会場 リファレンス駅東ビル)

見つかる、きみのなかの無限大



KONAN INFINITY

# 新型コロナウイルス感染症における 子どもの貧困

---

甲南大学経済学部 足立泰美  
adachi@konan-u.ac.jp